

(活動報告書様式)

団体名	美しい山形・最上川フォーラム		
事業名	地域の資源をまちづくりに活かし次世代に渡していく SAKURA BATON		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ：やまがたまちづくり活動支援事業】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	610,471円
		うち助成金額	610,471円



■事業目的

私たちにとって身近な花「桜」に焦点を当て、地域の桜の由来、維持管理法を学び、桜を見守る人材育成講座、交流会を開催し、桜を通じて地域の魅力の再発見、身近な地域資源に関心を高めるきっかけを作ります。開花の時期以外にも桜の周りに人が集い、笑顔があふれることで地域に動きが生まれ、事業実施により、広く県民にも地域をPRする機会を作りたいと事業を提案しました。

■事業内容

①樹木医による桜の歴史、維持管理を学ぶ講座の開催

②地域の桜の名所や歴史を辿る交流会の開催

実施期間：11～12月

実施場所：天童市、鶴岡市、金山町

参加人数：55名

■事業の成果及び今後の展望

①事業の成果

「桜」という身近な存在について学ぶことをきっかけとして、四季折々の環境、自分たちの住む地域や他の地域の情報にも関心を高め、今後の活動のアイデアや中長期的な計画を話し合う機会となりました。

幅広い年代の方に参加いただいたことで、小さな芽が年月をかけ、厳しい冬を越えて大きな枝を広げるように、人材のバトンを渡していく一歩となりました。

最上川をシンボルとして環境、地域、人づくりで山形を元気にする活動をしています。

ホームページ

<http://www.mogamigawa.gr.jp>

②今後の展望

これまで継続して来た維持管理講座等の取り組みに、交流をプラスした活動ができた成果を活かし、世代や地域をつないで特性、資源を活用した動きにつながっていくよう、今後も桜の維持管理をメインとして地域をサポートしていきます。

SNSのコンテンツを活かした地域での活動や団体の紹介や、参加者からの質問受け等も継続します。開花時期以外の桜の様子や活動を伝えることで、地域やまちの魅力のPR、まちづくりやコミュニティづくりも提案して行きます。

桜に関する紙芝居や資料の提供も行い、イベントや地域事業での活用を働きかけ、各地域に寄り添っていきます。